



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年10月23日
NO 22

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

教育活動の充実期を迎えて 健康な心と体で めりはりのきいた毎日を

朝夕の冷え込みが身にしみるようになりました。紅葉前線は帯広市街にもやってきていて、赤や黄色が青空に映えています。一部は落葉になりつつあり、確実に季節は進んでいます。乾燥と冷え込みの季節です。先週末から学芸会の特別時間割も始まっていますので、疲れを次の日に残さぬように頑張り時と休養とのめりはりのきいた生活が大事だと思います。全ての源、健康な心と体を維持にすることにどうかご協力をお願いします。

すでに、ホームページには紹介されておりますが、14日(日)のPTA秋まつり(裏面)・20日(土)のPTAミニバレー大会ともに参加されたみなさん大変お疲れさまでした。親睦と交流いずれも所期の目標は十分に達成されたものと感じました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

すでに学校の1年の後半がスタートしており、17日(水)には後期児童会役員認証式がありました。(次号で画像など詳細を紹介します。)新たな役員が決意とやる気を感じ取ることができました。

これから本格化する学芸会に向けた取組は、内面を磨く機会として、心の落ち着きと共にあることを思い描いているところです。

学校の回りにも秋
子どもたちは、自然に囲まれて学校生活を送っています。



16日(火) 非告知の避難訓練
小さい写真は初期避難をするグラウンドの子どもたちです。3分で全校児童全員が避難を終えました。



17日(水) HIPHOP ダンス教室 全校児童がリズムに乗って楽しく運動



16日(火) 翔陽中2人の2年生が職場体験
1学年の2教室でそれぞれ教師の仕事を経験しました。1年生と楽しくふれあいました。将来への夢はふくらんだでしょうか?

